

補正

ウクライナ避難民支援

ウクライナから避難された方の受け入れに際して市営住宅の改修や生活支援金等を支給するための経費を計上するものです。

Q 支援を求めているウクライナの方に、対して、深谷市として、どのように情報を提供するのか。  
A 市長の定例記者会見において、3月に深谷市として避難民を受け入れることの表明を行った。その後、市長がウクライナ大使館を訪問し、その旨を発信した。従って、避難や支援が必要なウクライナの方に対する周知はしていただけるものと考えている。その他は、問い合わせがあった場合に電話対応で深谷市の情報のその時々を発信していくという形を取っている。また、市長の4月の定例記者会見において2名の受け入れを発表。5月の定例記者会見にお



個人の市民税の住宅借入金等特別税額控除の延長を行う等する改正です。

改正

深谷市税条例

Q 市税条例の改正で何が変わるのか。  
A 地方税法等の改正により、住宅ローン控除の延長のほか、固定資産課税台帳に記載されている住所が登記所においてDV被害者支援措置の申出を行ったかたの住所であるときは、総務省令で定める事項を記載したものの閲覧や証明書の交付をしなければならぬ旨が規定されたため、条例の改正で、固定資産課税台帳の閲覧等についてこの支援措置を行う。  
Q 公的年金等受給者の扶養親族等申告書の中に、特定配偶者の氏名を入れた理由は何か。  
A 所得税では、分離課税の退職手当も

合計所得金額に含めるが、住民税では、含めないとの違いがあるために、特定配偶者の氏名を申告書に記載することにより、市が住民税の控除に必要な情報を把握できるので、他の収入や控除がない場合は住民税の申告をする必要がなくなる。



深谷消防署上柴分署へ配備する災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車6、457万円を取得するものです。

取得

災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の取得

Q 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を1台6、457万円で購入し上柴分署に配備するという事だが、今現在配備されている上柴1号の更新なのか。  
A 上柴1号は運用開始から18年が経過し老朽化が著しく、不測の故障などを防止するため、また、災害対応力の強化、消火力の充実を図るため更新する。  
Q 国の補助金は受けられるのか。  
A 総務省消防庁から緊急消防援助隊設備整備費補助金1、644万2千円の交付決定を受けている。  
Q 予定価格は、コロナ禍の高騰分を加味したものなのか。  
A 車両は1Bに該当し、各装備等を含む基準額3、288万5千円の2分の1の補助額となっている。



補正

令和4年度補正予算

子育て世帯生活支援特別給付金支給事業、地域通貨導入事業の補正など、合わせて13億348万7千円の増額補正です。

Q 埼玉県消費者庁防犯のまちづくり支援事業  
A 埼玉県消費者庁の推進事業である。詐欺被害防止付の電話に対する、2分の1の補助である。

Q 高齢者世帯の特殊詐欺の防止である留守番電話の無償貸与の進捗状況は。  
A 現在、貸与に向けた要綱整備や入札準備、関係機関と調整しており、早めに設置できるように準備している。

Q 市内公共施設を中心とした巡回は、申請サポートに限定な  
A 市内公共施設を中心とした巡回は、申請サポートに限定な

Q 戸籍住民基本台帳整備管理事務費  
A 戸籍住民基本台帳整備管理事務費

Q 市内公共施設を中心とした巡回は、申請サポートに限定な  
A 市内公共施設を中心とした巡回は、申請サポートに限定な

Q 申請会場で申請書等のサポートをする。本人確認等は現場で行い、出来上がったマイナンバーカードは郵送する。保険証やマイナポイントへのひもづけについては未定である。

Q 今回の補正額分では事業継続力強化計画の策定支援として70社に補助するとの事だが、申請の期限はあるのか。  
A 8月の広報に掲載し、2月末までの期間を考えている。

討論

反対

令和4年度一般会計補正予算

今回の補正予算に含まれる工事費は1億1,700万円だが、市は原郷上野台線の総事業費を62億円(1年前は58億円)と発表している。更にJR本線工事終了後に、62億円に含まれていない追加工事が必要である。また先日のような雪を伴うゲリラ豪雨では、道路側の溝のグレーチングが目詰まりを起こし、アンダーパスは一瞬で水没する。国土交通省は、道路冠水注意箇所マップを作成して、アンダーパスの事故防止を呼び掛けている。危険なアンダーパスに税金を投入するならば、道路の冠水対策に予算を使うべきであり反対である。 村川徳浩

馬場 茂